

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：老人福祉費

事業名 **単位老人クラブ活動費補助金
市町村老人クラブ連合会補助金**

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 高齢福祉課 長寿社会推進係 電話番号：058-272-1111(内3465)

E-mail : c11215@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 82,369千円 (前年度予算額： 82,369千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	82,369	41,184	0	0	0	0	0	0	41,185
要求額	82,369	41,184	0	0	0	0	0	0	41,185
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

老人クラブは、高齢者の健康と生きがいづくりや社会参加を進める、地域を基盤とした高齢者唯一の自主的組織である。高齢者がいつまでも若さを保ち、家族や地域とのふれあいの中で「生涯青春」「生涯現役」としていつまでも活躍していただくことができるよう、老人クラブの活動を支援することで、高齢者の生きがいと健康づくり及び社会参加を促進するとともに介護予防対策の充実を図る。

(2) 事業内容

- ・単位老人クラブ活動費補助金 49,961千円
友愛訪問、清掃・環境美化活動、地域見守り活動などの地域貢献活動に対する助成
- ・市町村老人クラブ連合会補助金 32,408千円
健康づくりや介護予防事業などの広域的な活動に対する助成

(3) 県負担・補助率の考え方

事業主体：市町村

負担区分：国1/3、県1/3（市町村1/3）

(4) 類似事業の有無

有（県老人クラブ連合会補助金）

各市町村を通じた市町村単位老人クラブに対する補助と、県全体を総括する県老人クラブ連合会に対する補助との相違。

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	82,369	市町村を通じた、単位老人クラブ・老人クラブ連合会への助成
合計	82,369	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県高齢者安心計画」第4章第3節－1 高齢者の生きがい・健康づくりの推進

(2) 後年度の財政負担

引き続き、市町村及び地域の老人クラブ組織への活動支援を通じて明るい長寿社会づくり、高齢者の保健福祉の向上に努めていく。

事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

誰もが活躍できるふるさと岐阜県づくりのため、地域づくり活動などへの高齢者の参加を促進する。

高齢者の介護予防や認知症予防を促進するため、生涯を通じての健康づくりに取組む。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

○指標を設定することができない場合の理由

国、県、市町村による補助事業であり、単位老人クラブ、市町村老人クラブ連合会の事業活動の継続的な支援を目的とするものであるため。

（これまでの取組内容と成果）

令和4年度	・軽スポーツ大会、体力測定の実施 ・ひとり暮らし高齢者の訪問（友愛訪問） ・小学生の登下校時の見守り活動 ・道路、公園、小学校等の環境美化活動 体力測定や、スポーツ大会の開催による高齢者の健康に対する意識啓発を図るとともに、見守りや環境美化活動等への支援を通じて、世代間の交流促進、地域の安全・安心に寄与している。	指標① 目標： 実績： 達成率： %
	・軽スポーツ大会、体力測定の実施 ・ひとり暮らし高齢者の訪問（友愛訪問） ・小学生の登下校時の見守り活動 ・道路、公園、小学校等の環境美化活動 体力測定や、スポーツ大会の開催による高齢者の健康に対する意識啓発を図るとともに、見守りや環境美化活動等への支援を通じて、世代間の交流促進、地域の安全・安心に寄与している。	指標① 目標： 実績： 達成率： %
令和6年度	・軽スポーツ大会、体力測定の実施 ・ひとり暮らし高齢者の訪問（友愛訪問） ・小学生の登下校時の見守り活動 ・道路、公園、小学校等の環境美化活動 体力測定や、スポーツ大会の開催による高齢者の健康に対する意識啓発を図るとともに、見守りや環境美化活動等への支援を通じて、世代間の交流促進、地域の安全・安心に寄与している。	指標① 目標： 実績： 達成率： %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価) 2	高齢者の社会参加への支援と健康づくり・介護予防の推進を図るうえで、市町村及び地域で組織される老人クラブへの活動支援は必要な措置である。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)	
3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 2	老人クラブの会員数が減少傾向にある中でも、見守り活動、友愛訪問を実施する老人クラブの割合は概ね横ばいであり、期待どおりの効果が得られている。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)	
2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 1	市町村を介することにより、地域ごとに効率・効果的な事業助成が図られている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

生活様式や意識の多様化等を要因として、老人クラブ組織及び会員数が減少傾向にあることから、地域の安心・安全の担い手を確保するうえでも、加入促進や活動活性化に向けた対策が必要となっている。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
市町村及び単位組織の活動支援を引き続き実施していく。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【○○課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	